

第4章 医療機関の機能分担と相互連携

第1節 公的病院等の役割

【対策のポイント】

- 地域医療における中核的な役割
- 地域の医療機関との機能分担と相互連携の強化

1 公的病院等の役割

- 公的病院等（医療法第31条の公的医療機関及び5事業等において中核的な医療機能を担っている病院）は、地域における基幹的な医療機関として重要な役割を果たしています。
- 2007年4月に施行された改正医療法により、医療従事者の確保など医療の確保に関する県の施策についての公的医療機関の協力が義務付けられています。
- 県内の公的病院等は、2021年4月現在48病院で、一般病床の72.7%、全病床の45.8%を占めています。
- また、本県における自治体病院（県、市町、地方独立行政法人）が占める割合は病院数で14.4%、病床数で25.1%と全国と比較して上回っています。特に、市町村立病院の病床数の割合は、全国の8.4%に対して本県は18.9%と大きく上回っているなど、地域の医療提供体制の中で重要な役割を担っており、今後も地域医療の確保に大きな役割を果たすことが期待されます。
- 特に、新型コロナウイルスの感染拡大に際し、2021年9月末現在で病床を確保している県内42病院のうち、公的病院等は34病院で8割を超えるなど、感染患者の受入・治療を積極的に行っており、本県の新型コロナウイルス感染症対策において大きな役割を果たしています。

図表4-1 2次保健医療圏別公的病院等の状況（2021年4月1日現在）

区分 医療圏名	公的病院等				計	公的病院等病床数			
	公的医療機関 (法第31条)			その他		一般病床		全病床	
	県	市町	日赤 済生会 厚生連			一般病床		全病床	
賀茂		1		1	2	238	(50.0%)	242	(19.9%)
熱海伊東		1			1	250	(34.5%)	250	(24.4%)
駿東田方	1	1	4	3	9	2,037	(45.1%)	2,256	(30.1%)
富士		3			3	1,059	(63.2%)	1,167	(34.5%)
静岡	3	2	4	2	11	3,886	(86.4%)	4,310	(58.3%)
志太榛原		4			4	1,825	(76.4%)	1,930	(51.6%)
中東遠		6			6	1,572	(96.9%)	1,740	(49.0%)
西部		4	3	5	12	4,370	(86.5%)	4,803	(55.4%)
合計	4	22	11	11	48	15,237	(72.7%)	16,698	(45.8%)

※病床欄の（ ）書きは、圏域内の病床数に対する割合。

資料：県医療政策課調べ

図表 4 - 2 自治体病院数 (2017 年 10 月 1 日現在)

	総数	自治体病院				
		都道府県立	市町村立	地方独立 行政法人	計	比率(%)
静岡県	180	1	21	4	26	14.4
全国計	8,412	198	627	102	927	11.0

(出典：厚生労働省 (医療施設調査))

図表 4 - 3 自治体病院の病床数 (2017 年 10 月 1 日現在)

	総数	自治体病院							
		都道府県立		市町村立		地方独立行政法人		計	
		実数	比率(%)	実数	比率(%)	実数	比率(%)	実数	比率(%)
静岡県	38,673	615	1.6	7,296	18.9	1,777	4.6	9,688	25.1
全国計	1,554,879	53,258	3.4	130,230	8.4	40,163	2.6	223,651	15.0

(出典：厚生労働省 (医療施設調査))

図表 4 - 4 県内で新型コロナウイルス感染症の病床を確保している病院数及び確保病床数

(2021 年 9 月 30 日現在)

	総数	うち公的病院等	比率(%)
病院数	42	34	81.0
確保病床数	736	635	86.3

(県新型コロナ対策企画課調べ)